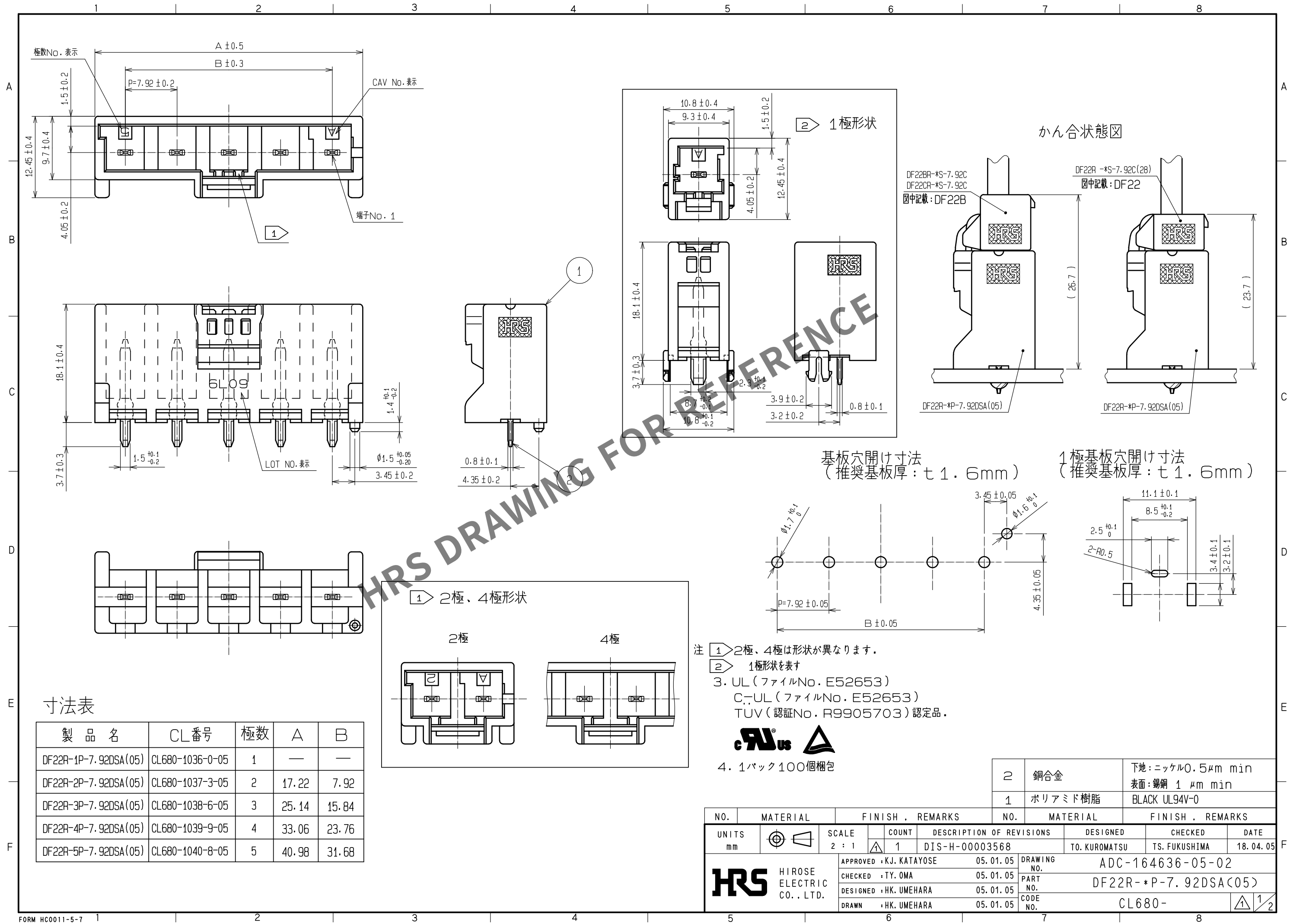


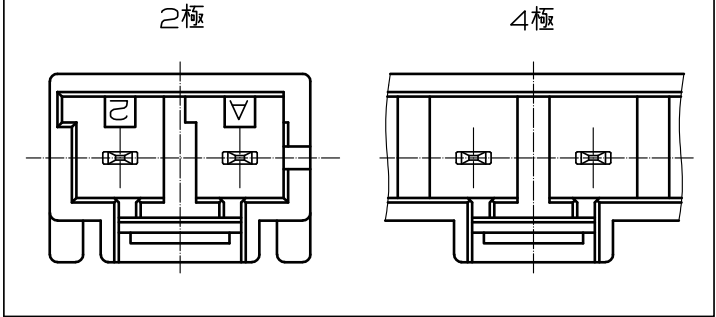
Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。



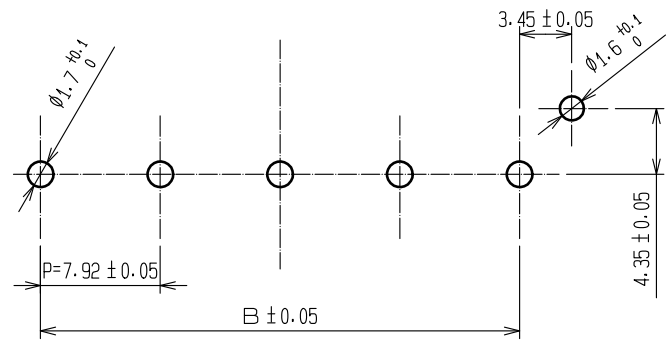
寸法表

製品名	CL番号	極数	A	B
DF22R-1P-7.92DSA(05)	CL680-1036-0-05	1	—	—
DF22R-2P-7.92DSA(05)	CL680-1037-3-05	2	17.22	7.92
DF22R-3P-7.92DSA(05)	CL680-1038-6-05	3	25.14	15.84
DF22R-4P-7.92DSA(05)	CL680-1039-9-05	4	33.06	23.76
DF22R-5P-7.92DSA(05)	CL680-1040-8-05	5	40.98	31.68

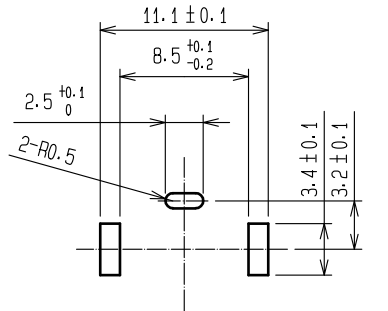
1 2極、4極形状



基板穴開け寸法
(推奨基板厚: t 1.6mm)



1極基板穴開け寸法
(推奨基板厚: t 1.6mm)



- 注 1 2極、4極は形状が異なります。
2 1極形状を表す
3. UL (ファイルNo. E52653)
C-UL (ファイルNo. E52653)
TUV (認証No. R9905703) 認定品。



4. 1パック100個梱包

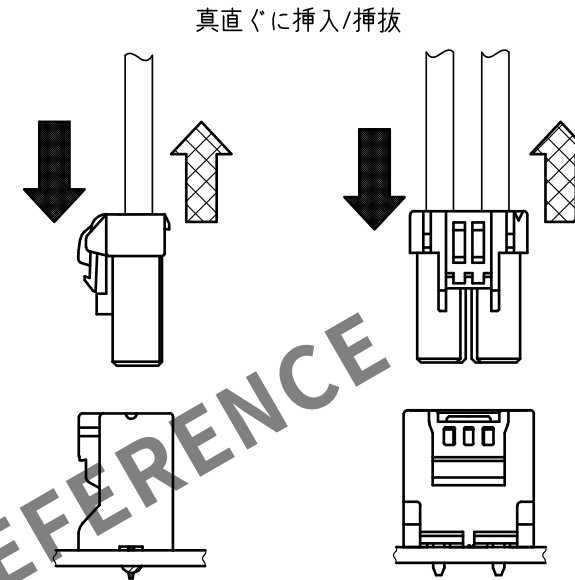
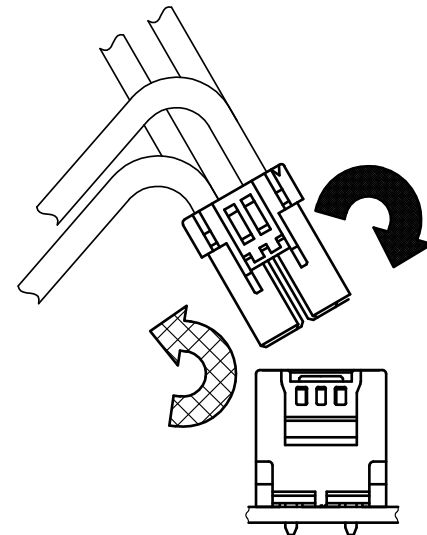
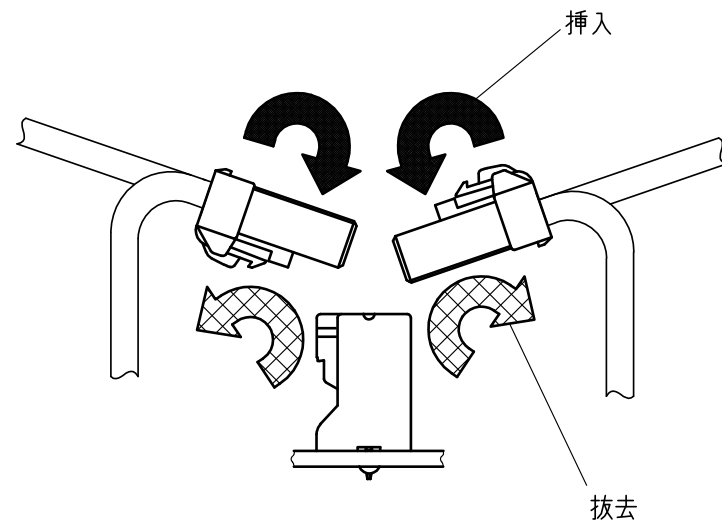
2	銅合金	下地: ニッケル0.5µm min 表面: 錫銅 1 µm min
1	ポリアミド樹脂	BLACK UL94V-0
NO.	MATERIAL	FINISH . REMARKS
NO.	MATERIAL	FINISH . REMARKS
UNITS mm		SCALE 2 : 1
COUNT 1	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED TO. KUROMATSU
DATE 18.04.05	CHECKED TS. FUKUSHIMA	DATE
DRAWING NO. ADC-164636-05-02	PART NO. DF22R-*P-7.92DSA(05)	CODE NO. CL680-
APPROVED : KJ. KATAYOSE 05.01.05	CHECKED : TY. OMA 05.01.05	DESIGNED : HK. UMEHARA 05.01.05
DRAWN : HK. UMEHARA 05.01.05		

△ ■使用上のご注意

◆コネクタ挿入時・抜去時における注意事項

- 1) コネクタを挿入(抜去)する際は、圧着ソケットを嵌合相手に対して水平になるように挿入(抜去)してください。
斜めに挿入(抜去)するとコネクタ根元に電線の負荷が加わり、コネクタ(ソケット、ヘッダーケース、プラグケース、端子接触部等)を変形させる恐れがあります。また、コネクタが変形したままのご使用は、過大な発熱により、焼損に至る恐れがあります。

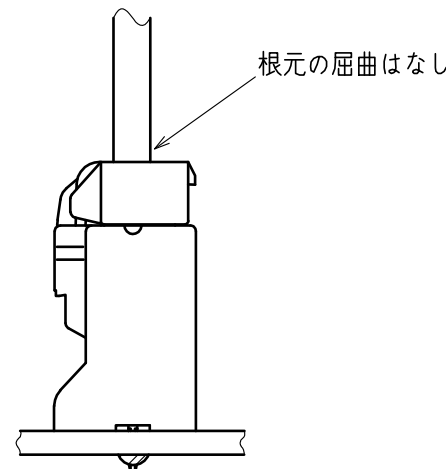
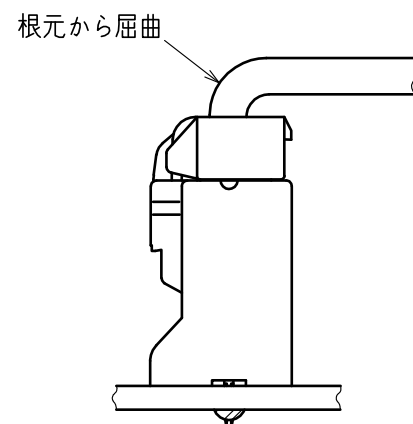
コネクタ挿入(抜去)



- 2) コネクタを抜去する際に、無理に引き抜こうとしますと、コネクタを破損する恐れがありますので、
抜き難い時は、一度軽く押し込んでからロックを操作して抜くようにしてください。

◆電線引回しにおける注意事項

- 1) 太い電線をご使用の際、電線が短い場合、コネクタ根元から電線が屈曲されている場合に、コネクタに負荷が加わるにより
コネクタを変形させる恐れがあります。また、コネクタが変形したままのご使用は、過大な発熱により、焼損に至る恐れがあります。
電線の引き回しは、コネクタ根元では電線が屈曲、ねじれない設定にしてください。



- 2) コネクタ根元に電線の負荷が加わるような挿抜や電線の引き回しをする場合、コネクタへの負荷を軽減させる為に、リテーナーをご使用ください。
なお、リテーナーは、確実に端子を挿入した後、装着してください。端子がソケットの外にはみ出している状態では、リテーナーが装着できないことがあります。

HRS

DRAWING NO.	ADC-164636-05-02
PART NO.	DF22R-*P-7.92DSA(C05)
CODE NO.	CL680-